

2019年度

多文化共生コーディネーター研修

東京都内には、約 55 万人の外国人が暮らしています。改正入管法が施行され、今後さらに外国人が増えることが予想される中、国籍や民族などの異なる人々が地域社会の構成員として、共に生きていく多文化共生社会の形成が急務です。

東京都は「多様性を都市づくりに活かし、全ての都民が東京の発展に向けて参加・活躍でき、安心して暮らせる社会の実現」を目指し、2016年2月に「東京都多文化共生推進指針」を策定しました。この指針に基づき、地域における外国人の多様なニーズにきめ細かく対応し、多文化共生社会の実現に資する専門人材＝多文化共生コーディネーターの研修を実施します。

多文化共生コーディネーターに求められる知識・スキル

- ① 外国人住民に関わる法制度について基本的に理解している。
- ② 教育・医療・防災等、多文化共生の諸課題に関する知識を有している。
- ③ 多文化共生の諸課題の解決に向けて、関係部署・団体の連携や協働を進め、企画立案する能力を有する。

日 時 2019年6月20日(木)、6月27日(木)、7月11日(木)、7月18日(木)
9:00～17:00 (90分×4時限×4日間)

会 場 ハロー貸会議室新宿 (東京都新宿区西新宿 1-5-11 新宿三葉 (ミツバ) ビル 6F)

対 象 都内区市町村及び地域国際交流協会の職員、多文化共生に係る市民団体関係者等

内 容 多文化共生に係る概論及び各分野に関する講義+ワークショップ+フィールドワーク

定 員 4日間全科目受講者 30名程度

※ワークショップ・フィールドワーク・プレゼンテーション必須

(区市町村職員、地域国際交流協会職員、多文化共生に係る市民団体関係者 各10名程度

希望者多数の場合は1団体1名にさせていただきます場合があります。)

単科目受講者 各20名程度

※ワークショップ、ネットワーキングタイム、フィールドワーク、演習以外の科目の単科目受講可

費 用 無 料

申 込 インターネットから、専用のお申込みフォームをご利用ください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/2a8a0e70614183>

定員になり次第締め切り (4日間全科目受講者優先)



申込期間 5月7日(火)～6月6日(木)

主 催 東京都国際交流委員会 共催：東京都

問 合 せ 東京都国際交流委員会 TEL: 03-5294-6542 Mail: tm-ticc@tokyo-icc.jp

そ の 他

- ・4日間全科目の8割以上出席(ワークショップ、フィールドワークとプレゼンテーション必須)し、プレゼンテーション原稿を提出した方に、東京都国際交流委員会が修了証書を発行します。
- ・2019年度にフォローアップ講座を実施予定です。
- ・受講後、4日間全科目修了した方には1年間の活動報告書を提出していただけます。
- ・修了した方には東京都が実施する多文化共生推進事業への協力を依頼する場合があります。
- ・お昼休みは会場で持参した昼食をとることができます。

会場アクセス図



多文化共生コーディネーター研修カリキュラム

全体監修 明治大学 山脇 啓造教授

東京都多文化共生推進委員会委員長。国や地方自治体の多文化共生施策関連委員を歴任。

研修ファシリテーター

- * 出口 雅子氏 (ピナット～外国人支援ともだちネット)
- * 長倉 美紀氏 (一般財団法人自治体国際化協会認定多文化共生マネージャー)
- * 平野 智子氏 (一般財団法人港区国際交流協会)

	1 時限 (90 分) 9:00 ~ 10:30	2 時限 (90 分) 10:40 ~ 12:10	休憩	3 時限 (90 分) 13:00 ~ 14:30	4 時限 (90 分) 14:40 ~ 16:10	16:20 ~ 17:00
6月20日(木)	<p>< 開講式 > < 研修概要説明、イントロダクション ></p> <p>山脇 啓造氏 出口 雅子氏 長倉 美紀氏 平野 智子氏</p>	<p>「多文化共生のこれまでとこれから」 多文化共生に係る行政の取り組みの歴史と現状および今後の課題</p> <p>講師：山脇 啓造氏 (明治大学教授)</p>		<p>「出入国管理行政」 在留資格制度を中心とした入管法の基礎知識、多文化共生社会への取組</p> <p>講師：高竿 正人氏 (出入国在留管理庁 東京出入国在留管理局 審査管理部門首席審査官)</p>	<p>「コーディネーターについて考えるワークショップ」 多文化共生コーディネーターの意義と役割</p> <p>講師：山脇 啓造氏 パネリスト：研修ファシリテーター 出口 雅子氏 長倉 美紀氏 平野 智子氏</p>	
6月27日(木)	<p>「子どもの教育」 外国人児童生徒の教育に関する基本的な考え方や現状と課題</p> <p>講師：矢崎 理恵氏 (社会福祉法人 さほうと21 学習支援室コーディネーター)</p>	<p>「情報提供・生活相談」 多言語・多文化に配慮した外国人住民への情報提供と生活相談</p> <p>講師：藤井 美香氏 (公益財団法人 横浜市国際交流協会 多文化共生推進課 シニアコーディネーター)</p>		<p>「就労」 外国人材受入支援 講師：森川 陽子氏 (東京都産業労働局 雇用就業部就業推進課 人材確保推進担当)</p> <p>外国人受入企業事例発表 講師：岡部 栄一氏 (株式会社ヤマヲ 専務取締役 公益社団法人 日本青年会議所 顧問)</p>	<p>「災害時の情報提供」 過去の災害時対応事例紹介～多文化共生社会における防災の課題とコーディネーターに求められる視点～</p> <p>講師：菊池 哲佳氏 (公益財団法人 仙台観光国際協会 国際化事業部 国際化推進課 交流係係長)</p>	<p>ネットワークキングタイム ・フィールドワークに向けての準備</p> <p>ファシリテーター</p>
7月11日(木)	<p>「医療・保健」 多言語対応、医療通訳、通訳ボランティアなど医療・保健現場における課題</p> <p>講師：鈴木 亮子氏 (特定非営利活動法人 AMDA 国際医療情報センター 事務局長)</p>	<p>「日本語教育」 「生活者としての外国人」のための日本語教育について</p> <p>講師：北村 祐人氏 (文化庁国語課 日本語教育専門職) 地域日本語教室について 講師：萬浪 絵里氏 (公益財団法人 千葉市国際交流協会委嘱 日本語教育コーディネーター)</p>		<p>< フィールドワーク > 3グループに分かれ、都内の関係団体等へ訪問 ・東京入国管理局庁舎 (品川ふ頭) (外国人の出入国および在留審査など) ・ハローワーク新宿 (東京外国人雇用サービスセンター、新宿外国人雇用支援・指導センター) (留学生を含めた外国人の就職、転職支援等) ・特定非営利活動法人 IWC 国際市民の会 (外国にルーツを持つ子どもたちへの学習支援など) 引率：ファシリテーター</p>		
7月18日(木)	<p>「意識啓発」 多様性や人権尊重ヘイトスピーチへの対応等多文化共生の意識づくり</p> <p>講師：大瀨 賢彦氏 (東京法務局人権擁護部 人権擁護専門官) 講師：山脇 啓造氏</p>	<p>「社会参画」 外国人住民による地域活性化とグローバル化への貢献</p> <p>講師：ブパール・マン・シュレスタ氏 (エベレスト・インターナショナル・スクール・ジャパン (EISJ) 理事長) チャンクワイ カイ氏 (公益財団法人 武蔵野市国際交流協会 ボランティア) 柚井 ウルリカ氏 (ライフ・クリエイター)</p> <p>進行：山脇啓造氏</p>		<p>< 演習 > フィールドワーク報告 発表準備・発表</p> <p>プレゼン準備</p> <p>プレゼンテーション</p> <p>進行：ファシリテーター</p>	<p>< 閉講式 > 講評</p>	

7月18日(木)は研修終了後、会場にて交流会を実施いたします。(17:00～18:00、無料、参加は任意)